

2022
春号

朝日野総合病院 広報誌



「杖立温泉鯉のぼり祭り」阿蘇郡小国町(常任顧問 湯本 英二)

コロナとの戦いは続く

このご挨拶を書いています三月上旬は、全病院をあげてコロナ院内クラスター対応をしています。昨年九月に経験したデルタ株とは比較にならない感染力の強いオミクロン株による院内クラスター対応で、毎日の毎日で、以前のように、感染者は速やかに感染治療専門病院へ転院することが可能でした。今回のクラスターは二月中旬より始まり、一人のスタッフに感染すると数名の濃厚接

触者が隔離され、患者さんが発症すると同室者が濃厚接触となるといった状況で拡大しました。重症者以外は転院困難なため、多くの軽症者を院内で治療を続けながらの対応となりました。

ICT(感染制御チーム)メンバーを中心に全職種が集まり感染対策会議を開催し、入院患者さんとスタッフの発症者、濃厚接触者をリストアップし、院内のゾーニングを行い、スクリーニングを行いました。さまざまな対策が出されても患者さんの療養にあたるスタッフにも感染が広がり、全ての部門で職員の負担とストレスが増しました。PPE(個人用防護具)を付けての看護業務、看護助手さんの負担増、感染者や濃厚接触者の隔離によるリハビリテーションの中断、感染者の透析継



院長補佐
清川 哲志
(リウマチ内科)

理念

愛する人を安心して任せられる
病院の創造

基本方針

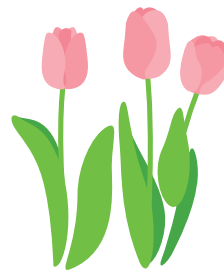
1. 患者中心の医療の提供
患者の権利を尊重し、インフォームド・コンセントを徹底することにより、相互の信頼関係の確立に努力する。
2. 患者サービスの向上
病院の居住性・機能性を高め、接遇等の改善を通じ、心身ともに快適な受診や療養生活が送れるよう配慮する。
3. 救急医療の充実、医療水準の維持・向上
救急医療の充実を図りつつ、24時間365日の医療を提供する。また各診療科の医療水準を向上させ、高度医療を維持・推進する。
4. 予防医療の展開
健診業務を積極的に行い、生活習慣病診療科及び脳卒中診療科、総合リハビリテーションセンター、他各機能の充実を図り、生活習慣の是正等を啓蒙し、発病予防へと繋ぐ医療を展開する。
5. 医療安全の確保
医療安全対策・院内感染防止等の管理体制を充実すると共に、職員の安全衛生意識の高揚を図り、事故の未然防止に努める。
6. 地域連携の強化
地域の保健・医療・福祉連携を強化し、公開講座などを通じ、地域住民が健康で豊かな生活を送れるよう支援する。
7. 経営の健全化
医療の質向上や患者サービスの充実には、安定した経営基盤が不可欠であり、適正な収益の確保、費用の節減、事業執行体制の強化など、効率的な経営努力を重ねていく。

続、フル回転の検査業務、全体を把握し対策を打ち出すICUと事務部の負担、保健所と協力してのスクリーニング作業、膨大な感染性廃棄物の処理等々。まさに災害対応といった状況です。

多くの議論から、全部門協力して、一部の病棟を新型コロナウイルス感染者の治療専用として運用し、患者さんを集約することとしました。入院患者さんは、高齢でハイリスクのため殆どの方がモノクロナール抗体療法の対象となりました。また、患者さんが濃厚接触者となると、リハビリテーションの継続が困難となり、ADLがあつたという間に落ちてしまいます。感染対策を強化しリハビリテーションを再開しました。ICUから出された多くの改善策と全員の協力で確実に収束に向かっています。

病院という多くの患者さんが入院し、多くのスタッフで維持されているオープンな場では、コロナ感染を完全にストップすることは困難です。また、高齢者の患者さんはワクチン接種をして抗体療法を早期に導入しても重症化する可能性があります。正しく恐れ予防し、早期に察知し、対応すること、そして日々感染対策を改善していくことが大切であることを学び

ました。医療現場でのコロナとの戦いはまだまだ続きます。この対応に多くの支援、アドバイスをして頂いた保健所、国立病院機構熊本医療センターのICUの方々へ感謝いたします。



医療安全管理室の紹介

看護次長 原田 貴子
(医療安全管理者)

昨年三月に当院でも医療安全活動の推進拠点として、医療安全管理室が設置されました。ここでは、私は、医療安全管理者として仕事をしております。

患者さまに安全な医療を提供することは、医療の最も基本的な要件のひとつです。そのために、厚生労働省が提示している「安全な医療を提供するための10の要点」(下記資料)を念頭に、活動しております。安全な医療文化を醸成させるために、

組織横断的な医療安全管理活動を行いながら、職員一人一人が自己の課題として医療安全のリスクを自覚して、安全な医療提供に努めるように研修会を開催しています。

厚生労働省の10の要点の②「安全を高める患者の参加、対話が深める互いの理解」で述べているように、医療の主役である患者さまに参加していただくことが重要です。お名前確認は「ご自分でフルネームを名乗っていただく」と、「生年月日」の確認を行っております。これが、安全医療の第一歩で、とても重要なことです。ご協力をよろしく願っています。

また、患者さまやご家族さまの医療安全に関するご相談もお受けしております。本館入口「入院窓口」にお申し出ください。担当者が対応いたします。当院の医療安全管理指針等をご覧になりたい場合もお申し出ください。

今後とも、安心安全な医療提供をめざして活動してまいります。皆様方のご理解とご協力をよろしく願っています。



「津志田河川自然公園」上益城郡甲佐町(理学療法士 吉本 大佑)

安全な医療を提供するための10の要点

- 1 根づけよう安全文化 みんなの努力と活かすシステム
- 2 安全高める患者の参加 対話が深める互いの理解
- 3 共有しよう 私の経験 活用しよう あなたの教訓
- 4 規則と手順 決めて 守って 見直して
- 5 部門の壁を乗り越えて 意見かわせる 職場をつくらう
- 6 先の危険を考えて 要点おさえて しっかり確認
- 7 自分自身の健康管理 医療人の第一歩
- 8 事故予防 技術と工夫も取り入れて
- 9 患者と薬を再確認 用法・用量 気をつけて
- 10 整えよう療養環境 つくりあげよう作業環境

安全な医療を提供するための10の要点

厚生労働省 医療安全推進センター

2013年版

心臓リハビリテーションのご紹介

理学療法士 宮原 真衣

心臓リハビリテーションについてご存知でしょうか？

厚労省によると、心不全による入院や急性心筋梗塞、急性大動脈解離等心臓手術の件数は年々増えており、心臓リハビリ(以下、心リハ)のニーズも増えているのが現状です。しかしながら「心リハについて具体的にどのようなことをするの?」「そもそも心臓が悪いのに運動なんてしていいの?」「心リハのイメージが湧かない方も多いのではないのでしょうか?」

心臓には血液を全身に送るポンプのような役割がありますが、心不全になるとこのポンプが上手く働かなくなることにより、息切れやむくみ、動けない・眠れないといった症状が見られることがあります。また、心臓手術の後は身体の動かし方に一定期間注意が必要となる場合もあります。心リハはこのような症状に対して不安を持つ患者様へ退院後の自宅での生活や仕事復帰に向けた安全な運動の強さや方法、栄養指導を行い実践し

ていくことで、症状の緩和、再発・再入院の予防を図ります。

当院のリハビリテーション科には心リハ指導士の資格を持つスタッフが三名おり、主に急性心筋梗塞、開心術後、心不全の患者様に対し、入院時〜退院後外来リハビリにて有酸素運動や筋力訓練を中心に日常生活の中で継続していただけるよう実施しています。また、当院は総合病院であるため、透析中など他疾患をお持ちの方やデイケア・訪問リハでのリハビリなど幅広く対応することができま

す。令和四年度の診療報酬改定では回復期病棟においても対象疾患について「急性心筋梗塞、狭心症発作その他急性発症した心大血管疾患又は手術後の状態」が追加されることになりました。今後も当院の回復期病棟を含め、心リハを必要とされる方により良いリハビリを提供できるよう精進してまいります。



エルゴメーターでのリハビリ

心電図検査を行う目的

検査科 臨床検査技師

田中 勝磨

今回は心電図検査についてのお話です。

心電図は心臓の検査として非常に有名な検査です。この記事を読んでいる方の中にも検査をしたことがある方は多いと思います。健康診断や入院する際のスクリーニング検査として行われるほど普及している心電図検査ですが、何のために検査しているのかよく分からないという方も多いのではないのでしょうか?

今回は心電図を撮る理由を簡単にお話ししようと思います。

心電図検査は、その名前の通り心臓に異常がないかどうかを調べる目的で行います。狭心症や心筋梗塞、不整脈などの異常があれば心電図の波形に現れてきます。それ以外にも脈の間隔をみることで自律神経の検査などに応用したりしています。

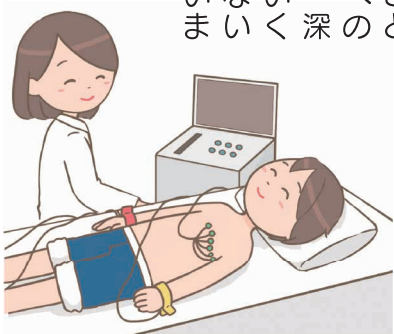
心電図では心臓の動きや不整脈など心臓の状態を評価することが出来ますが、あくまでも簡易的な検査です。全ての心臓病がこの検査で分か

るわけではありません。しかし、簡易的とはいえそこから得られる情報は非常に有用なもので、検査結果から診断・治療に繋がる情報が得られることも多いです。

それに加え心電図は痛みがなく、検査時間も短いため、幅広い分野で診療に用いられています。

そんな心電図検査ですが、症状が無くても検査をすることがあります。健康診断や入院時で症状がないのに、なんで心電図を撮るのかと疑問に思われる方もいらっしゃると思います。しかし、心臓の病気で自覚症状がないパターンは多々あります。そういった自覚のない心臓の病気を拾い上げるために、症状が無くても心電図の検査を行っています。

心電図に限った話ではないのですが、検査には必ず目的があります。普段から行っているような何気ない検査でも、検査する理由を意識することで病気への理解も深まってくるのではないかと思います。



血漿吸着療法

(PA: plasma apheresis) **UNION**

臨床工学科 臨床工学科士

佐藤 脩見

皆さんは血液浄化療法という言葉
を聞かれた事がありますか？人工
透析という言葉を目にした事か
ある方はおられるでしょう。腎臓の
機能不全で行う人工透析は血液浄
化療法の一つなのです。血液浄化療
法は大きく分類すると腎不全治療
とアフレイシス療法があります。

今回は当院で行っているアフエ
レイシス療法の中の血漿吸着療法
について説明していきます。

血漿吸着療法とは、簡単に言え
ば人体から血液を取り出し血球成
分と血漿成分に分離し、血漿中の
人体に影響を及ぼしている病因物
質を選択的に除去し、人体に有用
な血球成分と、病因物質を除去し
た血漿成分を人体に戻すという治
療です。血漿吸着療法の適応疾患
は多岐に亘り、閉塞性動脈硬化症
や、劇症肝炎、ギランバレー症候群
などで、他にも多くの適応疾患が
あります。

現在当院で行う血漿吸着療法の
中では、特に閉塞性動脈硬化症

(ASO)や家族性高コレステロー
ル血症(FH)の治療に注力してお
ります。

閉塞性動脈硬化症や家族性高コ
レステロール血症は主にLDL
(低比重リポ蛋白)、俗にいう悪玉
コレステロールの名で知られる物
質が生体に悪影響を及ぼす為、そ
のLDLを選択的に除去する
LDLアフェレイシスという治療
を行います。対処療法ではありま
すが、例えば閉塞性動脈硬化症で
は下肢の痺れや冷感、疼痛等の悩
みも改善出来ます。また治療する
事により心筋梗塞や脳梗塞などの
重大な合併症の予防にもなります。
血漿吸着療法を行うに至るまで
の疾患の中には、生活習慣病をもと
に発症するものもあります。普段か
ら適切な食生活や運動習慣を身に
付けて、生活習慣病にならない環境
を整えていくことが大切です。



高齢者支援センター

ささえりあセンター

地域連携室 社会福祉士

藤中 詩織

皆さんは「ささえりあ」という機
関をご存知でしょうか？

熊本市内には、二十七カ所の「高
齢者支援センターささえりあ」が
設置されており、それぞれ対象校
区が決まっています。ここは、日々
の暮らしの中で介護のこと、福祉
のこと等で悩んだ時や困った時に
相談する窓口です。

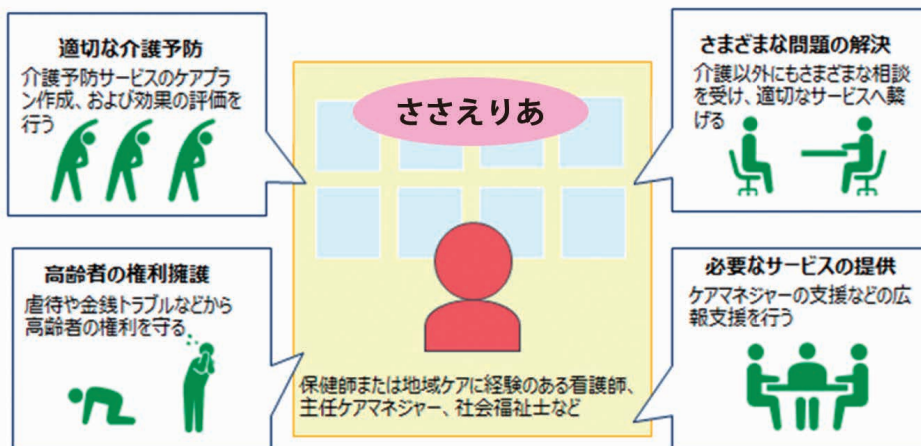
地域における高齢者の総合相談
窓口として、高齢者が住み慣れた
地域で尊厳のある生活を継続でき
るよう、要介護状態になっても高
齢者のニーズや状態の変化に応じ
て必要なサービスを切れ目なく提
供する、地域の高齢者支援の中核
的役割を担う機関です。

保健師・主任ケアマネジャー・
社会福祉士等の専門スタッフを配
置し、①介護予防マネジメント②
総合相談支援・権利擁護③包括的・
継続的ケアマネジメント支援④生
活支援コーデイネーター業務を主
な業務としています。

介護保険の申請をしたい・高齢

者虐待についてなど、様々な相談
に対応されています。

困った時には一人で悩まずに、
まずはお近くのささえりあ、又は
当院の地域連携室スタッフまでお
気軽にご相談ください。適切な対
応窓口をご案内致します。



第9回 医療法人 朝日野会 研究発表大会 報告

第9回朝日野会研究発表大会が昨年に続きWEBにて開催されました。朝日野総合病院、十善病院、博愛会病院の職員、各部署、各チームから16題の研究が発表されました。

患者様に対するケアや看護、療法などの視点からアプローチした研究の成果報告や、専門性の高いチーム活動や安全部門の実績紹介、教育やマネジメント分野など、多岐に亘る内容の発表で、医療をとりまく環境の急激な変化に対応しつつ、日々の努力の積み重ねた結果を感じる演題発表でした。

新型コロナウイルス感染症の感染拡大を受け、やむを得ずWEBでの研究大

朝日野会研究発表大会 実行委員会

会となりましたが、本大会が職員にとって知識の習得や研鑽の機会となり、更には朝日野会の医療の質の向上に寄与することが出来るよう、今後とも実行委員会一同鋭意努力して参る所存です。



(感染防止対策を施して撮影を行っております。)

今年も、たくさんの新入職員を迎えました。
どうぞよろしくお願い致します。

新入職員

「朝日野総合病院 公開講座」中止のお知らせ

いつも公開講座にご参加頂き、誠にありがとうございます。

新型コロナウイルス感染拡大に伴い、院内感染防止の為、令和4年4月の「公開講座」はやむを得ず中止とさせていただきます。楽しみにされていた皆様には多大なご迷惑をお掛け致しますが、ご理解の程何卒よろしくお願い致します。次回の公開講座開催日は、状況が落ち着き次第お知らせいたします。

事務部 庶務課 今村



「脳卒中の話」



病院長代理
清水 治樹
(脳卒中診療科)

今回は七十回目の節目として、私の専門である脳卒中について、総論的に記したいと思います。

脳梗塞、脳出血、くも膜下出血などを総称して脳卒中と呼びます。脳の中の血管が詰まり、脳細胞が死んでしまうのが脳梗塞、血管が破れて脳内に出血するのが脳出血です。一方、くも膜下出血は脳外の大きな動脈(主に動脈瘤)が破れて発症します。脳梗塞と脳出血は後述する「生活習慣病」と言えますが、くも膜下出血は原因である動脈瘤が先天的な血管の脆さに起因する場合があります。生活習慣病とは言い切れませんが、脳梗塞の原因は高血圧や糖尿病、高脂血症、肥満、喫煙などです。不整脈(心房細動)、心臓病の一部、慢性腎臓病も原因になります。脳出血は主に高血圧が発症の原因となり、飲酒もリスクを助長します。

これら高血圧、糖尿病、高脂血症、

肥満、喫煙、飲酒などを脳卒中の「危険因子(リスクファクター)」と言います。脳梗塞、脳出血は危険因子が積み重なった結果、脳血管に障害をきたして発症する「動脈硬化性疾患」であり、「生活習慣病」です。当然、加齢とともに増加します。

くも膜下出血は、高血圧も原因になりますが、一番の危険因子は家族歴です。喫煙や経口避妊薬使用もリスクを上げると言われています。脳梗塞も脳出血も男性の発症率が高いのですが、くも膜下出血はやや女性が多くなっています。若年での発症もあります。

脳梗塞はさらに、ラクナ梗塞、アテローム血栓性脳梗塞、心原性脳塞栓症などの病型に分類されます。それぞれ、危険因子が異なります。脳内に入り込む細い動脈が詰まるのがラクナ梗塞で、同じ血管が破れると脳出血になります。ラクナ梗塞と脳出血は表裏一体の疾患で、どちらも主因は高血圧。降圧薬が普及した二十世紀末には急激に減少しました。現在に至るわずか三十〜四十年の間に、脳出血は減り、脳梗塞の病型はガラリと一変しています。その理由は、生活習慣の欧米化と高齢化です。

このように一言に脳卒中と言っても、疾患の本質もその原因も異なります。それぞれの危険因子を上手にコントロールすることが、発症の予防、そして再発の予防になります。



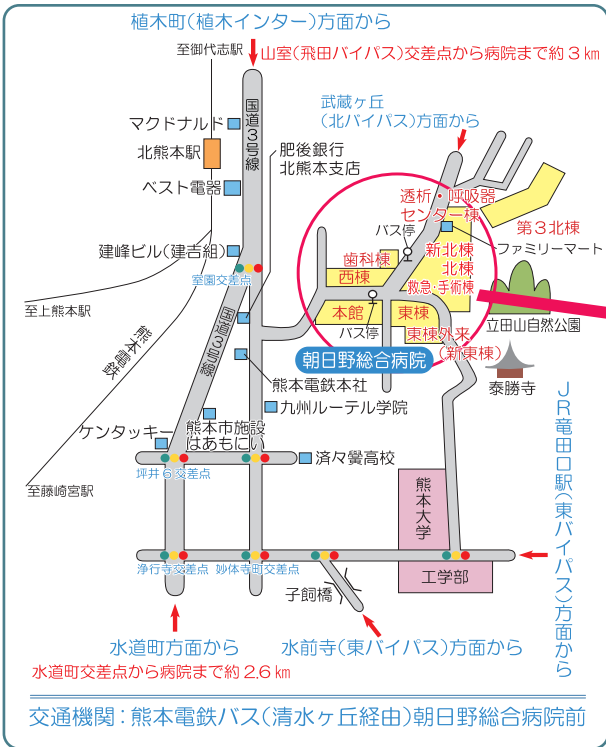
「御興来海岸」宇土市(看護師 松下 竜太)

※都合により担当医が変更となる場合がございます。

施設	診療科目	曜日	月	火	水	木	金	土	
救急・手術棟	一般外科 消化器外科 呼吸器外科 総合診療科 肛門外科 乳腺・内分泌外科 小児外科	午前	土井口 幸 河野一朗 (片瀨 茂) (柴田 浩)	片瀨 茂 柴田 浩(総合診療科) (土井口 幸) (河野一朗)	土井口 幸 河野一朗 柴田 浩(内視鏡検査)	片瀨 茂 柴田 浩(総合診療科) (土井口 幸) (河野一朗)	片瀨 茂 河野一朗 (土井口 幸) (柴田 浩)	土井口 幸 柴田浩(第1と第3) 芹川和志(第4)	
		午後	※手術日 土井口 幸 河野一朗 (柴田 浩)	片瀨 茂 土井口 幸 (河野一朗) (柴田 浩)	※手術日 土井口 幸 河野一朗 (柴田 浩)	片瀨 茂 (河野一朗) (柴田 浩)			
	形成外科 皮膚科	午前	原田美穂	※手術日	原田美穂		原田美穂		
	脳卒中診療科	午後	※手術日(午後4時まで)		※手術日(午後4時まで)				
	脳神経外科	午前	清水治樹	清水治樹	清水治樹	清水治樹	清水治樹		
	緩和ケア外来 ※原則予約制	午後		片瀨 茂				久留米大脳外	
	小児リハビリテーション科	午前				清水治樹			
	麻酔科	午後	河野一朗 清水直子	清水直子 東 兼充	河野一朗 清水直子	清水直子 東 兼充	河野一朗 清水直子		
東棟外来	整形外科	午前	前川清継 岡元 勉 辻 王成 (野村一俊)	前川清継 岡元 勉 (野村一俊)	野村一俊 辻 王成 (岡元 勉)	前川清継 岡元 勉 (野村一俊) (辻 王成)	前川清継 野村一俊 辻 王成 (岡元 勉)	岡元 勉	
		午後	※手術日 (前川清継) (野村一俊) (岡元 勉) (辻 王成)	※手術日 (前川清継) (野村一俊) (岡元 勉) (辻 王成)	※手術日 (野村一俊) (岡元 勉) (辻 王成)	※手術日 (前川清継) (野村一俊) (辻 王成)	※手術日 (前川清継) (野村一俊) (岡元 勉) (辻 王成)		
	骨粗鬆症外来 ※完全予約制	午前		辻 王成					
	ペインクリニック内科	午前	清水直子		清水直子		清水直子		
本館	一般内科 呼吸器内科 総合内科 リウマチ内科 血液内科 循環器内科 神経内科 心療内科	午前	清川哲志 伊藤清隆 新堀俊文 千住みどり (島津和泰) (緒方康博)	木山程荘 島津和泰 緒方康博 千住みどり (清川哲志) (伊藤清隆) (新堀俊文)	清川哲志(第2と第4と第5) 依明恵(熊大神経内科) 上野清徳(第1と第3-熊大血内) 豊福尚旦(循環器内科) (伊藤清隆) (新堀俊文)	清川哲志 新堀俊文 千住みどり (伊藤清隆) (島津和泰)	伊藤清隆 緒方康博 千住みどり (清川哲志) (島津和泰) (新堀俊文)	第1 担当医 第2 上野清徳(熊大血内) 第3 担当医 第4 中村朋文(熊大血内) 第5 中村朋文(熊大血内)	
		午後	島津和泰 緒方康博 千住みどり (清川哲志) (伊藤清隆) (新堀俊文)	新堀俊文 緒方康博 (清川哲志) (伊藤清隆) (島津和泰)	伊藤清隆 (清川哲志) (新堀俊文)	島津和泰 千住みどり (清川哲志) (新堀俊文)	木山程荘 緒方康博 (清川哲志) (伊藤清隆) (島津和泰) (新堀俊文)		
	腎臓内科	午前	古閑博子	伊東磁郎		伊東磁郎	古閑博子		
	東棟	放射線科	午前	村上 稔	村上 稔	村上 稔	村上 稔	村上 稔	村上 稔
		リハビリテーション科	午後	担当医	担当医	担当医	担当医	担当医	担当医
	西棟	糖尿病・代謝内科	午前	加生雅也	加生雅也	加生雅也	加生雅也	加生雅也	
			午後						
耳鼻咽喉科		午前	湯本英二	湯本英二 菅村真由美	菅村真由美	※手術日 湯本英二 菅村真由美	湯本英二 菅村真由美		
乳腺外科 嚥下外来 ※完全予約制		午後	竹野雅子				湯本英二 菅村真由美		
眼科		午前	行徳泰宏	行徳泰宏	行徳泰宏	行徳泰宏	行徳泰宏	行徳泰宏	
泌尿器科 (皮膚科)		午後		川畑幸嗣(泌)	川畑幸嗣(泌)	江口善孝(泌・皮)	川畑幸嗣(泌)	江口善孝(泌・皮)	
		婦人科 ※婦人科外来は当面休診	午前		担当医 検診のみ(完全予約制)	担当医 検診のみ(完全予約制)			熊大婦人科 検診のみ(完全予約制)
健診センター	午前	近藤圭一郎 西村龍一	近藤圭一郎	近藤圭一郎 緒方さつき	近藤圭一郎 菅 正康	近藤圭一郎 緒方さつき		近藤圭一郎	
透析器 人工透析センター	午前	伊東磁郎 古閑博子 木脇祐聡	川畑幸嗣	伊東磁郎 古閑博子	川畑幸嗣	伊東磁郎 古閑博子	川畑幸嗣 熊大泌尿器科医師(第1) 盛 三千孝(第2と第4) 出口隆志(第3と第5)		
北棟	温熱療法 高気圧酸素療法 ※完全予約制	午後							
		午後	川畑幸嗣	川畑幸嗣	川畑幸嗣	川畑幸嗣	川畑幸嗣		
歯科棟	小児歯科 歯科口腔外科 (インプラント治療)	午前	酒匂賢一 溝上太郎	酒匂賢一 溝上太郎	酒匂賢一 溝上太郎	酒匂賢一 溝上太郎	酒匂賢一 溝上太郎	溝上太郎 中嶋 光 (第1・3・5) (熊大歯科) 松岡祐一郎 (口腔外) (第2・4)	
		午後		竹下尚志(口腔外)					

○ 診療時間：月～金 9:00～12:30 13:30～17:30 土 9:00～12:30 ※ () は特別診療 ※ 赤字は女性医師
 (歯 科：月～金 9:00～13:00 14:00～18:00 土 9:00～13:00)(外来リハビリ:月～金 9:00～13:00 14:00～17:30 土 9:00～12:30)
 専門外来担当医: 甲状腺外来(月・金 午前) 河野一朗, 脳卒中外来(月～金 午前) 清水治樹
 女性専門外来・ストレス外来(男女)(月・木 午後) 千住みどり

朝日野総合病院への行き方及び駐車場のご案内



健診センターのご案内

健診センター長
近藤 圭一郎

西棟 2 階の健診センターでは、皆様の健康管理のお手伝いをしています。是非ご利用下さい！

健診コース

- ・人間ドック(宿泊コース・日帰りコース・心血管病コース)
- ・生活習慣病予防健診
- ・定期健康診断
- ・一般健診
- ・特定健康診査、特定保健指導 ※各種オプション検査、診断書発行等も行っております。
- ・乳がん・子宮がん検診
- ・胸部CT検査・頭部MRI検査

月曜～金曜 午前 8:00～12:00
午後 13:30～17:30
土曜日 午前 8:00～12:00

ご予約・お問合せ先

TEL 096-341-5075 (直通)
担当/臼杵 お気軽にお問合せ下さい。

医療法人 朝日野会 朝日野総合病院

救急告示指定(二次) 病院長 野村一俊 名誉院長 前川清継
国土交通省 病院長代理 清水治樹 常任顧問 湯本英二
短期入院協力病院 院長補佐 片瀧茂・清川哲志・伊藤清隆・土井口幸
※曜日毎の担当医などの詳細は7ページをご参照下さい

病床数378床

駐車場650台

〒861-8072 熊本市北区室園町12番10号

TEL.096-344-3000

FAX.096-343-7570

http://www.asahino.or.jp/ 朝日野会 検索

患者様の人格が尊重され、より良い医療が提供されるよう、私たちは以下の権利と責務を患者の皆様が有することを確認します。

患者様は、身分、年齢、性別、障害の有無などにかかわらず良質な医療を適切かつ公平に受ける権利があります。

患者様は、人格を尊重され、個人情報やプライバシーを守られる権利があります。

患者様は、診療について、分かりやすく十分な説明と情報の提供を受ける権利があります。

患者様は、治療計画を理解し、自己の意思で選択し決定する権利があります。

患者様は、診療に必要な自身の健康状態を正確に医療提供者に伝える責務があります。

患者様は、良い医療環境を共有するため、病院の規則を守る責務があります。

あとがき
編集委員

オリンピック閉会後の主なニュースは、新型コロナ感染ばかりでしたが、2月末にロシアがウクライナへ侵攻。報道内容が一変しました。これを他国の話と思わず、「国家を、世界秩序を守るには」という議論が広く為されるべきではないか、と思っています。(H.S.)

発行日/令和4年4月1日
発行責任者/野村一俊
編集委員/清水治樹、渡邊豊
発行所/朝日野総合病院
印刷所/(株)みどり印刷社